

典礼のしおり

0 Domingo N° 11

PANIB 発行 08 - 03 - 2026

四旬節 第三主日

聖体祭儀を行うとき、私たちは御父の賜物、永遠の命のための生きた水の泉であるイエスに近づきます。そこに、私達を決して欺かない希望があります。この典礼の中で、キリストご自身という泉から水を飲む準備をしましょう。そしてこの源から人生の旅路におけるもつとも困難な局面に立ち向くための霊的な力を得ましょう。

入祭唱

神は仰せになる。「あなたがたがわたしを神としてあがめる時、わたしはあなたがたをあらゆる所から集める。清い水をあなたがたの上に注ぐ時、あなたがたはすべての汚れから清められ、新しい霊を与えられる。」

集会祈願

信じる者の力である神よ、あなたは、祈り、節制、愛のわざによって、わたしたちが罪に打ち勝つことをお望みになります。弱さのために倒れて力を落とすわたしたちを、いつもあわれみをもって助け起こしてください。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※朗読の解説

聖霊の力をもって、神のみ言葉が私たちの心に注がれるようにいたしましょう。活ける水に飢え乾くサムリアの女と共にイエスが私たちに与えてくれる賜物である活ける水のある井戸に近づきましょう。

第一朗読

出エジプト記（出エジプト 17・3―7）

「その日」民は喉が渴いてしかたないので、モーセに向かって不平を述べた。

「なぜ、我々をエジプトから導き上ったのか。わたしも子供たちも、家畜までも渴きで殺すためなのか。」

モーセは主に、「わたしはこの民をどうすればよいのですか。彼らは今にも、わたしを石で打ち殺そうとしています」と叫ぶと、主はモーセに言われた。「イスラエルの長老数名を伴い、民の前を進め。また、ナイル川を打った杖を持って行くがよい。見よ、わたしはホレブの岩の上であなたの前に立つ。あなたはその岩を打て。そこから水が出て、民は飲むことができる。」

モーセは、イスラエルの長老たちの目の前でそのとおりにした。彼は、その場所をマサ（試し）とメリバ（争い）と名付けた。イスラエルの人々が、「果たして、主は我々の間におられるのかどうか」と言つて、モーセと争い、主を試したからである。

答唱詩編 ○典 35〇1 〇3 〇4

（詩編 95・1+2、5+6、7+8）

先・神に向かつて喜びうたい、

感謝の歌をささげよう。

全・神に向かつて喜びうたい、

感謝の歌をささげよう。

神に向かつて喜びうたい、

救いの岩に声をあげよう。

感謝に満ちてみ前に進み、

衆の音に合わせ神をたたえよう。

全・神に向かつて喜びうたい、

感謝の歌をささげよう。

海は神のもの、神に造られたもの。

陸も神のもの、神に形造られたもの。

身を低くして伏し拝もう、

わたしたちを造られた神の前に。

全・神に向かつて喜びうたい、

感謝の歌をささげよう。

神は、わたしたちの神。

わたしたちは神の民、そのまきばの羊。

きよう、神の声を聞くななら、

神に心を閉じてはならない。

全・神に向かつて喜びうたい、

感謝の歌をささげよう。

第二朗読

使徒パウロのローマの教会への手紙

(ローマ5・1―2、5―8)

「皆さん、」わたしたちは信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリストによって神との間に平和を得ており、このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光にあずかる希望を誇りにしています。

希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。実にキリストは、わたしたちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。正しい人のために死ぬ者はほとんどいません。善い人のために命を惜しまない者ならいるかもしれませんが。しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。

詠唱

主よ、あなたはまことに世の救い主。もうかわくこと

のないように、いのちの水を与えてください。

み言葉の典札

主のみ声を傾聴しましょう。主は、その御言葉を通して私たちの間におられます。生きた水に渴いている私たちは井戸に近づきましょう。そこで、イエスは私達にその賜物を与えてくださいます。

福音朗読

ヨハネによる福音（ヨハネ4・5―42

または5―15・19―26・39―2）

朗読者は 聖書をお使ください。

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟の皆さん、私達は神と神の愛に飢え渴いています。御子に信頼して、私たちの共同体の祈願を献げましょう。

1・主よ、貴方は生きた水の泉です。教会にこの水を絶えず注いでください。あなたが託したその使命に忠実に留まることが、できますように。

全・主よ、私たちの渴きを癒してください。

2 御父への愛のために自らを捧げた羊飼いである主よ、公職に就く人々が、貧しい人々、病人、そして幼い者たちに対する慈悲深い心を目覚させてくださいように主に祈りましょう。

全・主よ、私たちの渴きを癒してください。

3 洗礼の水を通して私たちに聖霊を与えてくださったあなたは、復活祭に、洗礼の秘跡を準備している人々を照らしてくださいようお願いします。

全・主よ、私たちの渴きを癒してください。

4 民の叫びを聞きとどけてくださる主よ、私たちの心にある祈りを聞き入れてください。

全・主よ、私たちの渴きを癒してください。

2026年 四旬節兄弟愛運動の祈りを交互に唱えましょう。

1・神よ、私たちの父よ、御子イエスにおいて私たちの間に住まれ、人間の尊厳の価値を教えてくださいました。

2・聖霊の導きのもと、すべての人が尊厳ある住まいを得られるよう尽力している全てのの人々とグループ

プの方々に感謝致します。

1・私たちはあなたに懇願します。回心の恵みを私たちに与えてください。

2・より公正で、より兄弟愛に満ちた社会を築くために。

全・すべての人が土地と、住まいと、仕事を得て、いつの日か、あなたと共に、天国の住まいに住むことが出来ますように。アーメン。

奉納祈願

あわれみ深い父よ、この供えものをささげて祈ります。罪のゆるしを願うわたしたちに、兄弟をゆるす心が与えられますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

神よ、あなたは、天からのパンを受ける者にまことのいのちを約束してください。今、キリストのとうといからだに養われたわたしたちが、神の子どもとして成長することが出来ますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。